

事務事業評価シート 平成 27 年度事後評価・決算

平成 29 年 2 月 22 日時点

事務事業名		コード	34700 学校教育事務費(小・中学校情操教育推進事業)	予算科目	会計	款	項	目	所管課	学校教育課	担当班	指導班
施策体系		基本施策	11 学校教育の充実	根拠法令	旭市情操教育振興補助金交付要綱他							
		施策の展開	20 教育内容の充実	戦略事業	109	小・中学校情操教育推進事業						
		施策の展開		戦略事業								

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない		
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 18 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	●旭市内の小・中学校に在籍する児童生徒の創造的で豊かな個性や感情を育成するため、文化・芸術等に触れる機会を設定する。 【主な事業】 旭市特別支援学級合同学習会(7月)、旭市小学校体育大会(5月)、旭市特別支援教育研究会(7月、9月)、旭市小中学校図工・美術作品展(1月)、旭市児童生徒科学作品展(9月)、旭市読書感想文審査会(9月)、旭市小学校音楽会(11月)		
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化		⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
旭市内の小・中学校に在籍する児童生徒の創造的で豊かな個性や感情を育成するため。	大会や作品展等を実施するために、それぞれの事務局や運営部会が、年に数回研修会を行い、毎年の見直し、修正をしている。		1000人を超える参観者が訪れる会もあり、保護者や地域の方から「練習の成果を見せる児童生徒の姿に感動した」という感想が多く寄せられている。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(27年度の決算)		単位:千円
1.情操教育振興補助金	411	旭市小学校体育大会他6事業運営費用等
2.特別支援学級合同学習会補助金	886	旭市特別支援学級合同学習会運営費用等
	0	
	0	
	0	
② 特定財源の内訳(27年度の決算)		単位:千円
1.国庫支出金	0	
2.都道府県支出金	0	
3.地方債	0	
4.その他	0	

費目内訳	単位	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)
1. 情操教育振興補助金	千円	411	411	411	411	411
2. 特別支援学級合同学習会補助金	千円	256	689	409	886	947
	千円					
	千円					
	千円					
事業費計 (A)		千円	667	1,100	820	1,297
	千円					
1. 国庫支出金	千円					
2. 都道府県支出金	千円					
3. 地方債	千円					
4. その他	千円					
5. 一般財源	千円	667	1,100	820	1,297	1,358

前年度増減理由	特別支援学級合同学習会については、対象児童の増加のため。また26年度は台風により宿泊を中止したため。
---------	--

従事職員数	常時	1人	最大	6人	×	7日	=	延べ	42人
-------	----	----	----	----	---	----	---	----	-----

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

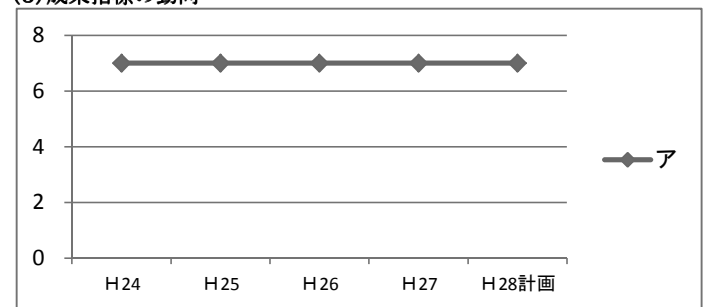
手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	27年度実績(27年度に行った主な活動) 旭市特別支援学級合同学習会、旭市小学校体育大会、旭市特別支援教育研究会、旭市小中学校図工・美術作品展、旭市児童生徒科学作品展、旭市読書感想文審査会、旭市小学校音楽会の7つの事業を実施。		ア 事業実施の回数	回	7	7	7	7	7
			イ 参加学校数(のべ数)	校	130	130	130	130	128

目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	対象 市内各小・中学校児童生徒 対象意図 文化・芸術等に触れる機会を享受することができる。 対象意図		ア 事業実施の回数(文化・芸術等に触れる機会を確保する)	回	7	7	7	7	7
			イ						

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果	
施策貢献度	成果向上余地	評価結果	コスト比率
	かなりある		下位 1/3
	ある程度ある		中位 1/3
	ほとんどない		上位 1/3
大きい		①	
普通		②	
		③	
小さい		④⑤	(4)
		⑥	
		⑦⑧	
		⑨	

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐ 完了 ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難				
	【コメント】 (停滞・実施困難の場合、その理由)					
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	成果指標のタイプ	数値増=成果向上	☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下 ☐ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下
	【コメント】 (低下の場合、その理由)					
評価内容	③ 今年度取組事項 (今年度新たに取り組む事項について記載)	時期	内容		今後の方向性	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 見直し ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ その他 ()
		①28年5月 ②28年6月30日 ～7月1日 ③28年8月	①特別支援学級合同学習会の対象等の見直しを各小学校に周知し、事業計画を作成する。 ②特別支援学級合同学習会を実施する。 ③事業の振り返りをし、来年度への改善点を明確にする。			